

週間感染症情報

2017年23週 2017年6月5日より2017年6月11日まで

麻疹	
風疹	
水痘(みずぼうそう)	
ムンプス(おたふくかぜ)	
百日咳	
溶連菌感染症	10
手足口病	23
ヘルパンギーナ	7
伝染性紅斑	
感染性胃腸炎	44
ロタウイルス(再掲)	2
便アデノウイルス(再掲)	
突発性発疹	6
伝染性膿痂疹(とびひ)	8
ヘルペス性口内炎	
アデノウイルス感染症	2
RSウイルス感染症	
マイコプラズマ感染症	1
インフルエンザ(臨床診断含む)	
インフルエンザA	
インフルエンザB	
A+B	

発熱とクループの患者さんが増えました。久しぶりの喘息患者も見かけます。

学校検診で異常を指摘された受診者が増えました。運動器検診が始まり、軽症の漏斗胸や側弯が受診します。

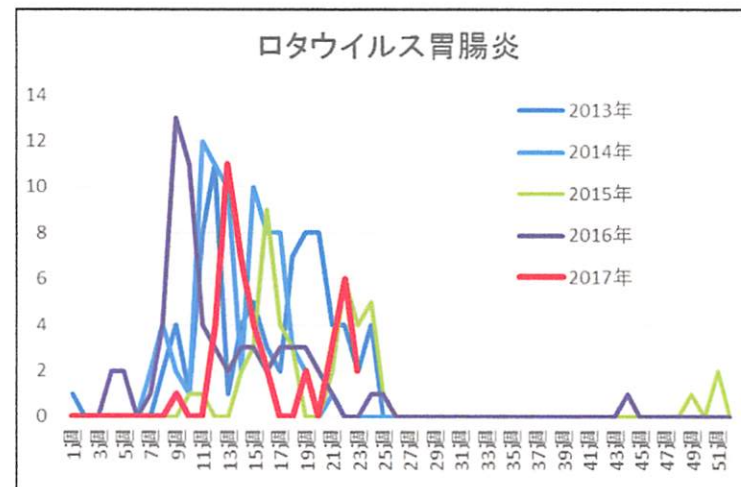
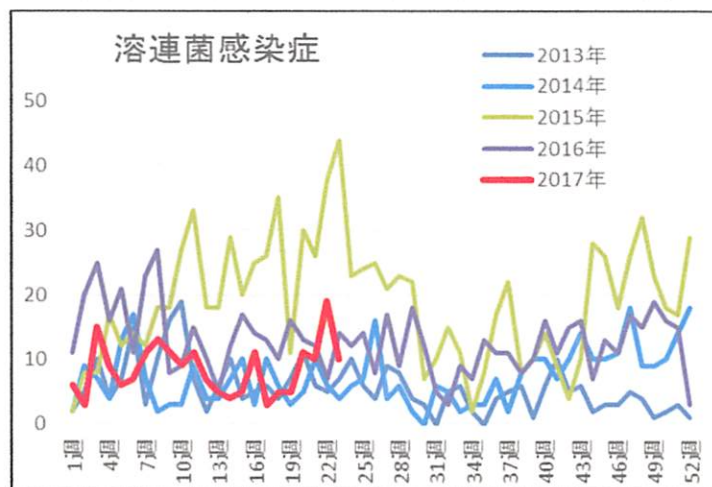
6/13 関西高校のインフルエンザAの報告がありました。高校で流行しているそうです。

溶連菌感染症は、保育園児から高校生まで、幅広い年齢層で市内全域より報告があります。

手足口病、ヘルパンギーナ、など夏のエンテロウイルス感染症が増えています。軽度の咽頭発赤と発熱のみの年長児もみかけます。

感染性胃腸炎は、便倍陽性例が多くなりました。下痢はひどくないが腹痛が続いて検査したら陽性という症例もあります。病原性大腸菌O1 3例、O18 1例、カンピロバクター 2例、カンピロバクターは焼き鳥が原因と思われました。食品に扱いに気をつけ、加熱を十分にする必要があります。

ロタウイルス陽性例は市内保育園児です。下のグラフの様にロタウイルスは春先から夏にかけて流行します。また、年長児や孫より感染した成人例も見かけます。



(感染情報については当院のホームページでもご覧になれます。 <http://miyaiinsoja.webmedipr.jp/>)